



つながぎ つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和6年10月22日

第46号

江別市教育委員会

総務課・学校教育課

中1ギャップの緩和…中学校生活を体験(中学校登校)

「つながぎ つむぐ」第45号の中学校登校の取組の続きとして、野幌中学校区(9/26)が行った実践の様子を掲載します。

野幌中学校区の中学校登校

野幌中学校区では、野幌小、東野幌小、野幌若葉小の児童が一堂に会し、「中学校の様子を知ることや不安を解消することや小学生同士の交流を図ること、合唱を聴かせることで中学生の自尊感情を高めること」等をねらって中学校登校を実施しました。

初めに、「野中祭」の活動の1つである「モザイクアート」の制作体験をしました。子どもたちを3つの小学校で混成した4グループをつくり、一人一人がA4判の紙のマスキングに色を塗っていきます。担当する色が決められているので、自分の色が塗り終わったら友達に渡し、さらに、次の紙に着色していきます。制限時間30分で、たくさんの着色を終えなければならないので、自然に他校の友達との協力が必要となります。子どもたちの様子を見てみると、いつの間にか対話が生まれ、新たな友達づくりにつながっていききました。4グループで協力して完成した「モザイクアート」には、野幌中校舎と校章が浮かび上がりました。子どもたちは達成感とともに、コミュニケーションや協力する姿勢の大切さを学びました。

後半は、中学3年生が「野中祭」に向けて練習している合唱を披露してくれました。小学校と違う「混声3部合唱」の歌声を鑑賞し、6年生の子どもたちは、その素晴らしさに感動していました。中学校生活の中で最も大きな行事である学校祭に向けて、クラス一丸となって取り組む姿を見て、来年以降の自分の姿を重ねていたように思います。

最後に、3校の児童全員で記念となる写真を撮り、下校しました。

子どもたちの感想

- 中学3年生の合唱は、みんなが団結した歌声に感動しました。他校の生徒と交流しながらモザイクアートをするのは凄く緊張したけれど、積極的に話しかけてくれた子がいて嬉しかったです。中学校へは不安しかなかったけれど少し安心することができました。
- 3年生の合唱が透き通っていて美しかったです。指揮者の方も動きがすごかったです。憧れました。中学校に入学するのがもっと楽しみになりました。まだ不安な事もあるけれど、中学校に向けて勉強を頑張ろうと思いました。貴重な体験をさせていただき、感謝しています。
- 合唱を見てすごいなと思ったことは、先生に言われなくて自分たちで行動し、最後まで自分たちでやっていたことです。小学校



3校の小学生が協力して制作！



完成したモザイクアート



中学3年生の合唱を鑑賞しました！



小学生が感想を発表



3つの小学校で記念撮影

では先生に言われてからやったりしていたけど中学校では自分で考えてから行動するのだなと思いました。私も中学校に向けて先生に言われる前から考えて行動したいなと思いました。

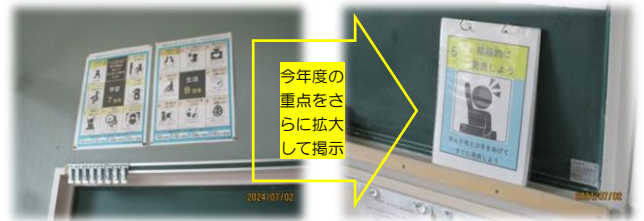
○モザイクアートは、他の学校と交流できる良い機会でした。初めて会うのに自分から話しかけている人たちもいて、私も中学校にいったら友達をつくりたいなと思いました。みんなで作った「モザイクアート」を合成した時、野幌中が浮かび上がりすごいなと思いました。中学3年生の合唱は、努力していることがわかり、感動しました。

「スタンダード」で子どもたちに「一貫した指導」を！ ～子どもたちへの指導、保護者・地域の方への周知のために～

各中学校区では、小中一貫教育の3本柱の1つである「一貫した指導」を進めるために、学習や生活の共通指導事項である「スタンダード」を設定しています。小中の教職員が、目の前にいる子どもたちの実態やこれまでの各校での指導内容等を踏まえて、学習・生活規律等の重点項目を検討したものです。小中9年間で同じ指導が行われるので、学年間や小中間のスムーズな接続、「中1ギャップ」の緩和につながります。

中には、右上や右下の写真のように、中学校美術部の生徒がピクトグラムのデザインを担当し、一目でわかるような工夫をした「スタンダード」を作成している中学校区もあります。

「スタンダード」は、教室や玄関前等に目立つように掲示されており、来校した保護者・地域の方々への小中一貫教育の周知・啓発にも大きな役割を果たしています。



教室掲示された大麻中学校区スタンダード



↑教室の他に小中一貫教育コーナーに掲示↑
(教室掲示) 大麻東中学校区スタンダード (玄関掲示)



江陽中学校区スタンダード



第三中学校区スタンダード



↑ 拡大印刷した大型版を掲示 ↑
(教室掲示) 中央中学校区スタンダード (玄関掲示)

先生方が校内研究や授業改善について学び合う ～第三中学校区 北光小 学校教育指導への参加～

北光小学校で石狩教育局指導主事による学校教育指導が行われ、第三中や第一小、いずみ野小の先生方も参加しました。北光小の3、4年生の複式学級の「わたり」の授業を参観し、子どもたちの学びの様子や授業改善の取組について共有しました。学校教育指導への相互参加の取組は、「系統的な指導」や「一貫した指導」の効果をさらに高め、中学校区の授業改善や学力の向上に資する等、価値のある実践です。



3年生と4年生の複式学級での研究授業